

気持ちは急いでいる

三條京阪のバス停で、また、あの子がいた。

一瞬、視線が合った。

あの子は 一人、群れから離れて、
こちらぎわに 立っている。
じっと、前を見ている。

なぜ？

僕はいろいろ考えて見た。

あの子は 普通、各停で来る。
しかし、このごろは 急行らしい。
なぜ！

あの子もこちらを
きよろきよろ見ている様に感じた。
もし、そうなら、なぜ！

理由は次ぎに二つのどちらか。

朝寒いので、遅くして急行、
こちらを見たのは、
「バスが来ないかなあ。」

という気持ちから。
僕らのいる方からバスが来るから！
それに たまたま視線があった。

しかし、そんなの冷たすぎるよ。